

市報

# やまぐち

「山口市総合計画」策定方針 P.2  
市民農園利用者募集 P.4



2006

3.1

March  
No.10

「第2回阿知須のひなもんまつり」の様子  
(2月19日・阿知須商店街)



# 新しい「やまぐちづくり」を始めます

## 「山口市総合計画」策定方針

合併後の山口市の長期的なまちづくりの方向性を示す最も基本的な計画「山口市総合計画」を策定します。  
この度、計画の策定方針を定めましたので、詳細をお知らせします。

■問い合わせ 市企画経営課 (☎0833-9342747)

### 策定の趣旨

#### 市民と行政が共通の目標に向け、まちづくりを進める指針

山口市の長期的なまちづくりの方向性を示す最も基本となる計画として、「山口市総合計画」を策定します。

この計画は、山口市が目指すまちの姿(将来都市像)の実現に向けて、市民と行

### 計画の概要

#### 「まちづくり構想」「まちづくり計画」「実行計画」の3層で構成

山口市総合計画は、「まちづくり構想」「まちづくり計画」「実行計画」の3層で構成します【図2参照】。

計画の目標年次は、平成30年とします。

### 策定の視点

#### 市民とともにづくり、市民とともに実現する計画

総合計画が、将来に渡って市民と行政により共有され、まちづくりの指針となるように、次の視点により策定します。

##### ①市民との協働による計画づくり

情報の共有や対話を通じた共通の認識のもと、市民と行政が一体となって計画づくりを行います。策定の作業、内容については、随時市ホームページ等で公開します。

##### ②分かりやすい計画づくり

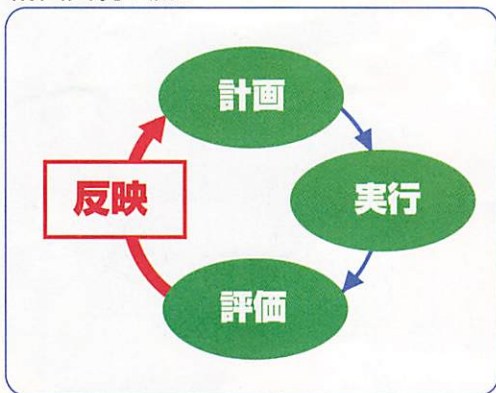
目標達成度や役割分担を具体的に掲げ、「どういった状態を目指しているのか」「そ

のためにだれが何をすべきか」が、だれにとっても分かりやすい計画を目指します。

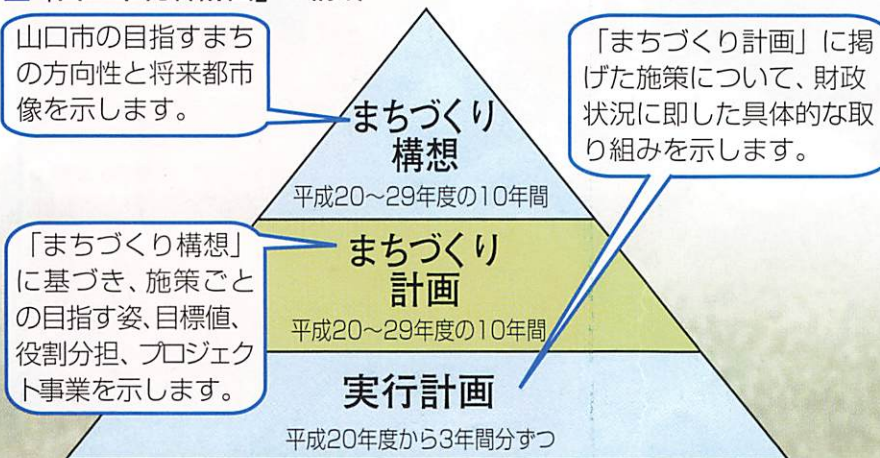
##### ③行政評価と連動する計画

行政が「何をどれだけするのか」ではなく、「計画に掲げるまちの姿にどのくらい近づいたか」「それぞれの事業がどのくらい貢献したか」を評価し、その結果を次の企画や実施、予算配分等に反映していく仕組み(行政評価システム)【図1参照】を取り入れ、行政評価と連動する計画を目指します。

【図1】「行政評価システム」を取り入れた計画実現の流れ



【図2】「山口市総合計画」の構成





DIARY

**「山口市総合計画」  
策定スケジュール**

9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

「山口市のまちづくりにおける課題は何か」を把握するための市民意識調査です。

平成18年  
1月

策定方針の決定

平成18年  
2・3月

市民意識調査  
(課題把握)  
まちづくり意見募集

**募集中!**

「これからの山口市がめざすまちの姿」について、3月17日(金)まで市民のみなさんの意見を募集しています。詳しくは、市報2月15日号、市ホームページ(市報表紙参照)をご覧ください。

市民参画

市民と行政の  
協働で策定

移動市長室  
(住民座談会)

市内各地域に市長が出向き、市民との対話を通じて地域の課題やまちづくりの提案等を幅広くお聞きします。今後は、5・8月ごろに開催を予定しています。

策定市民会議 分野ごとに設置

課題ごとに目指すべき方向性や役割分担を検討します。  
【委員】市民、市職員

策定審議会

専門的・総合的な見地から総合計画を審議します。  
【委員】公募による市民、有識者、公共的団体等の代表

まちづくり審議会

地域振興の見地から審議します。  
【委員】公募による市民、有識者、公共的団体等の代表

市民意識調査  
(現状値把握)

「山口市のまちづくりはどのような状況か」を把握するため、アンケートによる市民意識調査を実施します。

パブリックコメント  
(意見公募)

「まちづくり構想」「まちづくり計画」の素案を公開し、市民から寄せられた意見に対しての市の意見を公表します。寄せられた意見は、総合計画の策定に生かします。

平成19年  
10月

まちづくり構想・  
計画の公表

平成19年  
6月

まちづくり計画  
決定

まちづくり構想の  
議会上程

お知らせ

【お知らせ】  
・総合計画の策定過程などの情報を各総合支所・支所・出張所、大殿・白石・湯田公民館で閲覧できます。  
・市ホームページに「総合計画策定中」のページを新設しました(アドレスは市報表紙参照)。ぜひご利用ください。

これからの私たちのまちを考える  
大事な計画なんだね。



# 収穫の喜びをあなたに 市民農園利用者募集のお知らせ

土の温もり  
季節ごとの収穫みどり  
自然を肌で感じるとき  
きつと  
新しい発見があるはずです



■問い合わせ 市農業振興課（山口総合支所2階）  
☎083-934-2815 FAX 083-934-2651  
✉ n-sinko@city.yamaguchi.lg.jp

市では、農作業を通じて市民のみなさんに食と農のつながりを感じていただけたら、市民農園の開設を支援しています。今年度中に新規開設予定のものを含め、市内には4カ所の市民農園があり、この度その内3カ所の利用者を募集します。自然の中で作物を育てる喜びや楽しさ、農業者の方や利用者同士のあたたかな交流、そして、みずみずしい野菜や美しい花に囲まれた本当に豊かな時間を味わってみませんか。



## 市民農園とは？

市民農園とは、農業者以外の方が、小

区画の農地を利用して野菜や花を育てる農園のことをいいます。市では、農家の方が市の定める基準を満たした農園を開設された場合に、「山口市市民農園」として登録し、利用者の募集・あっせん等の支援を行っています。

## 利用者の条件

- ① 市内に住民登録がある方で、自ら耕作することができる方
- ② 市民農園の景観を保全できる方
- ③ 利用契約等を守ることができる方
- ④ 他の市民農園を利用されていない方

## 利用期間・募集等

・利用期間は4月からの11カ月間です

（希望者は、更新することもできます）。  
・区画は原則1世帯1区画です（ただし、空き区画が生じる場合は複数区画の利用もできます）。  
※区画など詳細については、次ページの表をご覧ください。

## 利用上の注意

- ① 栽培作物は野菜、草花とすること
- ② 温室・小屋等の建築物は設置不可
- ③ 利用は契約区画のみ（契約区画の転貸はできません）
- ④ 雑草の繁茂等、市民農園の景観を損なうような利用はしないこと
- ⑤ 隣接の農地および他人に迷惑をかけるような行為はしないこと
- ⑥ 収穫物を営利目的で販売しないこと

## 利用者から ひとこと

知るほどに  
その奥深さを感じています



はたらくかい  
畑楽会 農園を利用  
されている長川さん

もともと土いじりが好きで、自宅のベランダで花を育てていました。そのうちに関心は花から野菜へ。そんなとき、ちょうど市民農園の募集を知り応募しました。まず最初は「土づくり」からスタート。慣れない作業で少し大変なこともありましたが、自分の手で育て収穫した野菜の味は格別です。無農薬ですから、葉もの野菜は虫が付いたりして少し手間が掛かりますが、トマトやきゅうり、なす、いんげんなどは育てやすく、とても良い出来でした。

野菜は、自分で本を読んだり、農園の開設者の方や近所の農家の方のアドバイスを受けてたりして、試行錯誤しながら作っています。また、農作業を通じて、農園の利用者同士や地域の方との交流があり、時には収穫のおすそ分けをいただいたりして、楽しい時間を過ごしています。今は、春に向けて畑で育てる野菜を思案中。収穫を想像しながら計画を立てるのはとても楽しいひと時です。今年も、新しい作物に挑戦しようと思っています。これから利用する方へのアドバイス

初めてのの方は、育てやすい作物から始めるのがお勧めです。分からないことがあっても、周りには頼もしい先輩がたくさんいますから大丈夫ですよ。



畑楽会農園（鑄銭司）  
※今回募集はありません。





# 応募方法

3月15日(水・必着)までにハガキ、FAX、Eメールのいずれかに必要事項(左記参照)を明記の上、お申し込みください。なお、応募者多数時は抽選を行い、結果を全員に通知します(申し込みは1世帯1通のみ。なお、結果について電話でのお問い合わせはご遠慮ください)。

## ●ハガキの記載例

原則1世帯1区画ですが、複数区画を希望される場合は、希望区画数をご記入ください。空き区画が生じる場合にのみ、区画を追加配分します。

50円切手

753-8650

山口市農業振興課  
農業企画担当 あて

山口市亀山町2番1号



希望する農園名 ○○農園

希望面積・区画 30m<sup>2</sup>・1区画

郵便番号 〒○○○-○○○

住所 山口市□□×番△号

ふりがな やまぐちたろう  
氏名 山口太郎

生年月日 昭和○年○月○日(○歳)

電話番号 083-×××-××××

農園名	やた 矢田ふれあい農園	おくゆだ 奥湯田ふれあい農園	ふじお 藤尾農園
場所	大内矢田352-1 	宮野上1132-1 	深溝2309・2310 
募集区画面積等	約30m <sup>2</sup> 18区画 3,000円/年間	約30m <sup>2</sup> 1区画 3,000円/年間	A 約30m <sup>2</sup> 1区画 3,000円/年間 B 約40m <sup>2</sup> 2区画 4,000円/年間 C 約50m <sup>2</sup> 1区画 5,000円/年間
利用期間	平成18年4月～平成19年2月末日		
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給水場 有(水路を利用)</li> <li>●駐車場 有</li> <li>●貸農具 有(数に限り有)</li> <li>●トイレ 無</li> <li>●注意 無農薬栽培に限ります。</li> <li>●特徴               <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が良く、近くにバス停もあります。</li> <li>・近隣にスーパーなどがたくさんあるので、足りないものはそろいます。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給水場 有(4月末～9月末は水路を利用、他の期間は河川を利用)</li> <li>●駐車場 有</li> <li>●貸農具 無</li> <li>●トイレ 無(山口ふれあい館を利用)</li> <li>●特徴               <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地から近く、バス停が目の前にあります。</li> <li>・作業後に、山口ふれあい館の温泉(利用料100円)が利用できます。</li> <li>・初夏にはホテルが舞い、秋には近くでコスモまつりが開催されます。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給水場 無(雨水や川を利用)</li> <li>●駐車場 有</li> <li>●貸農具 無</li> <li>●トイレ 無(藤尾山公園を利用)</li> <li>●注意 無農薬栽培に限ります。</li> <li>●特徴               <ul style="list-style-type: none"> <li>・藤尾山公園や山口湾が近く、夏は周防大橋の花火を見ることが出来る風光明媚な所です。</li> <li>・農地は水はけもよく、作物では特にイモ類がおいしく作れます。</li> </ul> </li> </ul>
その他			
	「自然とのふれあいで、作る楽しさを感じ、収穫の喜びを味わってください」(管理者の兼光さん)。	「子どもの教育に、農業はとてもしよいものです。家族ぐるみで収穫の喜びを味わってください」(管理者の渡邊さん)。	「海が一望できる、素晴らしい環境です。おいしい野菜を食べて、元気に長生きしていただきたいです」(管理者の古谷さん)。



■職員手当の状況（平成18年1月1日現在）

区 分	山 口 市	国
期末手当 勤勉手当	17年度支給割合 期 末 勤 勉 12月期 1.60月分 0.75月分 (0.85月分) (0.40月分) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有 ( )内は再任用短時間勤務職員に係る支給割合です。	同左
退職手当	支給率 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 21.0月分 27.3月分 勤続25年 33.75月分 42.12月分 勤続35年 47.5月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 【その他加算措置】 定年前早期退職特例措置 2～20%加算 退職時特別昇給 1号給	支給率 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 21.0月分 27.3月分 勤続25年 33.75月分 42.12月分 勤続35年 47.5月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 【その他加算措置】 定年前早期退職特例措置 2～20%加算
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 ・1人目 配偶者が扶養親族の場合 6,000円 配偶者が扶養親族でない場合 6,500円 配偶者がいない場合 11,000円 ・2人目 6,000円 ・その他 1人につき5,000円加算 ・満16歳の年度始めから満22歳の年度末 までの子 1人につき5,000円加算	同左
住居手当	借家……3,000円～27,000円 持家……3,000円（新築5年間4,500円） その他…3,000円	借家（家賃12,000円以上） ……最高27,000円まで 持家……2,500円（新築5年間のみ）
通勤手当	交通機関支給限度…月65,000円 交通用具…片道60kmを上限に24区分し、 月額1,000円～38,500円を支給	交通機関支給限度…月55,000円 交通用具…片道2～60kmを13区分 し、月額2,000円～24,500円を支給

区 分	山 口 市
特殊勤務手当 (17年度予算)	職員全体に占める手当支給職員の割合 43.5% 支給対象職員1人当たり平均支給年額 89,026円 ※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など19種類があります。
時間外勤務手当 (17年度予算)	支給総額 291,098千円 職員1人当たり支給年額 185千円

■部門別職員数の状況（平成17年10月1日現在）

区 分	職 員 数
部 門	
一般行政部門	議 会 13
	総 務 321
	税 務 100
	民 生 242
	衛 生 222
	農林水産 102
	商 工 24
	土 木 128
小 計 1,152(17)	
特別行政部門	教 育 237(4)
	消 防 182
普通会計	計 1,571(21)
公営企業等 会計部門	水 道 75
	下 水 道 59
	そ の 他 61
	小 計 195(0)
合 計	1,766(21)

■特別職の報酬等の状況（平成18年1月1日現在）

区 分	給 料 月 額 等	
給 料	市 長 891,000円（10%減額後） 助 役 729,000円（10%減額後） 収 入 役 635,400円（10%減額後） ※市長、助役、収入役の給料は、平成18年1月1日から、10%の減額措置を実施しています。	
	報 酬	議 長 540,000円 副 議 長 465,000円 議 員 194,000～435,000円
	期 末 手 当	17年度支給割合 12月期いずれも1.75月分

※職員数は、一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

※（ ）内は、再任用短時間勤務職員数（外書）です。



# 職員の給与・定員管理等の状況報告

合併後の本市職員の給与・定員管理等の状況について、次の通りお知らせします。本市の職員の給与は、給料と手当で構成され、「山口市職員の給与に関する条例」に基づいて支給されています。給与・定員管理については、市民のみなさんのご理解を得ながら、一層の適正化に努めます。

本記事の内容については、近日中に、市ホームページでも公開します。

■問い合わせ 市職員課 (☎083-934-2727)

## ■人件費の状況 (平成17年度普通会計予算)

住民基本台帳人口 (平成17年10月1日)	歳 出 額 (A)	人 件 費 (B)	人件費率 (B/A)
人	千円	千円	%
188,176	42,258,592	7,328,045	17.3

※ 人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

## ■職員給与費の状況 (平成17年度普通会計予算)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
人 1,559 (20)	千円 3,090,052	千円 716,183	千円 1,308,396	千円 5,114,631	千円 3,239

※ 給与費は、12月市議会補正後の予算に計上された額です。  
職員手当には、児童手当、期末・勤勉手当および退職手当を含みません。  
( ) 内は、再任用短時間勤務職員数 (外書) です。



## ■職員の平均給料月額、平均給与月額 および平均年齢の状況 (平成17年10月1日現在)

一 般 行 政 職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.0歳	331,280円	365,486円

※ 給与とは、給料に各種手当を含めたものを指します。

## ■職員の初任給の状況 (平成17年10月1日現在)

区 分	山口市	国	
一般行政職	大学卒	177,400円	170,700円
	高校卒	143,300円	138,800円

## ■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成17年10月1日現在)

区 分	学 歴	経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
		一般行政職	大学卒	285,700円
	高校卒	229,000円	293,600円	348,600円

※ 経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数を指します。

## ■一般行政職の級別職員数の状況 (平成17年10月1日現在)

区 分	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長 理事 部次長 参事	課長 副参事	主 幹	主 幹 副主幹	副主幹 主 査	主任主事 主任技師	吏員	吏員	吏員以外 の職員	—
職員数	54人 (0人)	106人 (0人)	178人 (0人)	212人 (0人)	193人 (1人)	347人 (3人)	200人 (16人)	78人 (0人)	17人 (0人)	1,385人 (20人)
構成比	3.9% (0.0%)	7.7% (0.0%)	12.9% (0.0%)	15.3% (0.0%)	13.9% (5.0%)	25.1% (15.0%)	14.4% (80.0%)	5.6% (0.0%)	1.2% (0.0%)	100.0% (100.0%)

※ 山口市給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。  
標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。  
( ) 内は、再任用短時間勤務職員数 (外書) です。



# 市政トピックス

## 市内の2つの地域づくりの取り組みが

### 平成17年度「手づくり郷土賞」に認定されました

「手づくり郷土賞」(国土交通省主催)の地域活動部門に「地域通貨『フシノ』を活用した流域連携づくり」(榎野川の源流を守る会 田村茂照会長)が、今年度から創設された大賞部門に「一の坂川ホタル護岸」がそれぞれ認定され、国土交通大臣表彰を受賞しました。

この賞は、地域の個性、魅力、活力を創出している日常生活にかかわりの深い河川や公園等の施設や活動を広く発掘・紹介することで、これらの整備にあたっての創意・工夫を促し、個性あふれ活力のある地域づくりの一助とすることを目的としています。

「榎野川の源流を守る会」は、地域通貨「フシノ」を活用して流域の地域住民が連携を図り、豊かな自然を次世代に引き継いでいくことを目的に、平成13年から続けてきた河川・海岸の清掃作業等のボランティア活動が、地域づくりに多大な貢献や波及効果をもたらし、公益性を有することが認められました。

また、「一の坂川ホタル護岸」は、昭和62年度の認定後も、長年にわたり大殿小学校



「地域通貨『フシノ』を活用した流域連携づくりによる河川清掃の様子

の児童や「大殿ホタルを守る会」が、ホタルの放流などの環境を守る活動を行い、イベント等の開催により、多くの市内の人々から四季を通じて親しまれていることから、大賞に認定されました。

市では、これからも市民のみならず、地域づくり活動への参加を通じ、地域資源に対する愛着を一層増し、地域の個性や魅力がさらに向上するよう支援していきます。

市企画経営課 (☎0833-93342728)

## 山口情報芸術センターの入館者が200万人に達しました

2月15日、山口情報芸術センターの入館者が200万人に達し、200万人目となった天野美加さん(防府市在住)に、市長から花束が、総合館長から3月1日(水)に上演される「演劇公演『夫婦犯罪』」の招待券が贈られました。



入館200万人目となった天野さんと市長

天野さんは、「自分が200万人目と聞いて、とてもびっくりしました。このセンターは、広げてきれいですし、また、図書館の本も選びやすいので、週に1回程度は利用しています」と喜びました。平成15年11月に開館した山口情報芸術センターは、開館以来1日平均約2900人が来館し、開館後699日で200万人に達しました。

市文化振興課 (☎0833-93342718)

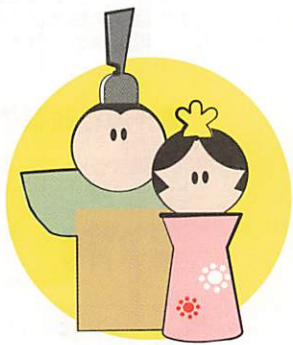
## 第11回中原中也賞受賞作品が水無田気流さんの『音速平和』に決定しました

日本の近代詩史に多大な貢献をした山口出身の詩人 中原中也の業績を永く顕彰するため設けられた「中原中也賞」の選考会が、2月18日に開かれ、全国から応募・推薦された327作品の中から、水無田気流さん(三鷹市・35歳)の「音速平和 sonic peace」が選ばれました。水無田さんの詩集は、「単にうまさや完成度ではなく、荒々しいことば遣いながら、読者を動かす力を持ち、これからの

詩の可能性を開いている」として選考委員全員の評価を集めました。受賞した水無田さんは、「中原中也は、私が人生で一番最初に詩集を買った詩人で、その名を冠した賞をいただけることを大変光栄に思います」と喜びを語りました。

賞の贈呈式は、4月29日(土・祝)にホテルニューターナ力で行います。

市文化振興課 (☎0833-93342718)





# 「徳地づくり達人塾」の2年間の成果が発表されました

徳地地域では、平成16年度から「地域づくりをみんなで考えていく」をテーマに、地域づくりワークショップを開催してきました。

これは、地域の活性化と自立を図るため、地域の主体的な取り組みのもと、地域住民や佐波高校生ら幅広い年齢層の参加者が、県立大学生を中心とした「とくが大好きサポーターズ」の協力を受け1年間を掛けて、地域の魅力ある資源を発掘・再評価する現地調査や地域の課題に対応した地域づくり事業を企画する6回のワークショップを行ったものです。

また、平成16年度地域づくりワークショップを経験した第1期生は、昨年度地域づくり組織「徳地づくり達人塾」を立ち上げ、今後の地域づくりをテーマ別話し合い、グループごとに具体的に取り組んできました。

2月11日、市徳地文化ホールで行われた成果発表会では、サポーターズによる



「徳地づくり達人塾成果発表会」の様子

グループ名	地域づくりの取り組み・企画
第1期生 (16年度参加者)	
国際交流+徳地米	中国・韓国の学生と地域で交流
島地の湯	温泉復活に向けた足湯イベントなど
徳地ガイド	地域外の人を徳地に呼びこむための活動
のびのびあいあい	ファミリーサポート事業による子育て支援
パワフル串人	串地区における都市農村交流
第2期生 (17年度参加者)	
熟年蕎麦悠優倶楽部	そばの栽培、そば打ち体験プロジェクト
徳地に来いさんよ	食を通して自然を見直す農家民宿
とくぞネット	徳地の産物のインターネット販売
徳地和紙応援団	徳地和紙のPR
引谷再生工房	県立大学サテライトキャンパス(旧引谷小)の活用
ふらっと発見徳地マップ	徳地のガイドマップづくり

今年度の活動報告の後、昨年度第1期生が提案したプロジェクトの実施成果、今年度ワークショップで第2期生が企画・提案した地域づくりプロジェクトが発表されました。徳地地域の持つ魅力を生かしたさまざまな地域おこしの提案が発表された後、来場者との質疑応答、全員での点数評価を行いました。審査員からは、ほかの地域との協働の重要性や地域の資源へのこだわりが生む力、活動団体同士の情報共有、市内の大学の知的資源の活用などについて、講評が加えられました。市では、これら地域住民主体の地域づくりの活動がさらに広がり、地域と行政の協働による地域活性化の取り組みが進むよう、今後も支援していきます。

なお、今年度の取り組みを成果報告書としてまとめる予定です。詳しくは、お問い合わせください。

徳地総合支所総務課 (☎0835-521112)

## 市政ココが知りたい!

市民のみなさんから多く寄せられたご質問に、お答えします。

### 大内氏遺跡館跡の発掘調査について

大殿地区の龍福寺の周りで発掘調査が行われたと聞きましたが、何の発掘調査なのでしょう?

今後も継続して発掘調査を行っていくのでしょうか?

龍福寺の周囲160メートル四方は、国指定史跡「大内氏遺跡館跡」です。市教育委員会では、昭和53年から継続的に発掘調査を進めており、今回が29回目となります。平成9年度からは、門、土塁、庭園などの復元整備を進めています。今回は、大内氏館跡の中央に位置する国指定重要文化財の龍福寺本堂の保存修理に先立ち、その周りの発掘調査を行いました。

今後も龍福寺の保存修理と併行して発掘調査を進め、大内氏館跡の全容を解明したいと考えています。また、これまでの調査の成果を基に、大内氏館跡を史跡公園として整備を進めます。

■問い合わせ 市文化財保護課 (☎083-920-4111)

今回の発掘調査では、どんな成果がありましたか?

この調査では、本堂の西側で大内氏館跡では古い時期の建物の礎石と、大内氏館あるいはその後毛利氏が建立した龍福寺に関する庭園跡らしきものを発見しました。このことにより、大内氏館から現在の龍福寺に至る土地利用の歴史の一部が明らかになりました。



2月11日に行われた現地説明会の様子





プロフィール  
阿知須ボランティア連絡協議会会長

# めざまちスタイル No.4 びとま まちづくり

みんなが自然に話し合えるまち

## いそなか ひろし 磯中 宏さん (阿知須地区在住)

かつてはフルマラソンに出場していたほど、走る事が好きだという磯中宏さん。毎朝のランニング中は、通学中の学生さんに大きな声であいさつをしていたそうです。今は奥様の介護のかたわら、たくさんさんのボランティア活動に忙しい日々を送っている磯中さんに、その思いをお聞きしました。

### ■関わっている活動について 教えてください。

阿知須地域のボランティア連絡協議会の会長として活動しています。協議会に加入している各団体では、たい焼きを作って販売し、各ボランティアの活動資金に充てたり、道

路沿いの花壇の手入れをしたり、自分たちで育てた麦から昔ながらの方法で小麦粉を作り、「パンづくり交流会」などをして楽しんでいきます。「配食サービス」のお弁当配達や、独居老人の通院などの送迎を行う「移送ボラン

ティア」など、毎日いろいろな活動があり、忙しくしていますよ。

### ■いろいろな活動に関わられるようになったきっかけは?

定年退職後、地元の旧阿知須町に戻り、福祉員を引き受けたことがきっかけでボランティア活動に関わるようになりました。人のお世話をしたり、人に何かを頼まれたりするのがうれしいです。好きなので続けています。また、仲間とわいわい集まるのが好きなので、どの活動も楽しく、自分自身のリフレッシュになりますよ。そのおかげで、妻の介護も一生懸命できるんだと思います。

### ■活動を通してどのように感じていきますか。

どの活動でも、地区の人などたくさんの人と関わっています。どの人も、最初の印象で決めずに、一緒に活動する中でいろいろな話を自然に交わせば、お互いのが長くなるようにになりますし、自然に悩みを聞くこともできます。どんな人にも自分から声を掛け、良い関係を築くことは、地域の人たちとともに生きていく上で、大切なことだと思います。

### ■これからの目標を教えてください。

たい焼きの販売では、儲けは二の次でお客さんとのふれあいを楽しんでいますし、どの活動も人のためのもので、実は自分のためにやっているんだと感じます。妻のことも心配ですから、介護もできるだけのことはしながら、これからもボランティア活動をできる限り続けていきたいです。



栽培した小麦を石臼で挽き、小麦粉にしました。

おいしいたい焼きのボランティアショップ  
毎週木曜日午前中オープン!  
(阿知須郵便局となり)



### まち再発見 行ってみて来てみてん 山口市の知られざる魅力をご紹介します!

#### 阿知須地区 (旧阿知須町阿知須地区)

##### ■年間行事

- 5月 阿知須浦まつり(十七夜祭)・阿知須花火大会
- 11月 あじすふれあい祭り

平成13年の「山口きらら博」で、「山口県一元気なまち」を印象付けた旧阿知須町は、海側の阿知須地区と山側の井関地区で構成されています。スポーツ交流公園や自然観察公園は、楽しく自然が満喫できます。「阿知須浦まつり」(十七夜祭)や県内で一番早い花火大会、「あじすふれあいまつり」、居蔵造りの白壁の町並みを生かした「街角ぎざりー」など、地域住民の元気がイベントを盛り上げます!

3月25日(土)、26日(日) 道の駅「きららあじす」1周年記念イベント開催!



企画  
編集

市民まちづくり情報センター

# やこねっと

✉ [yacopy@ycnet.jp](mailto:yacopy@ycnet.jp)

☎ 090-7120-0847

☎ 083-901-1165

〒753-0047 道場門前 一丁目2-19  
市民活動支援センター さぼらんで内

やまぐち生活がぶち楽しくなる情報をお待ちしています。ボランティア取材スタッフ募集中!





## NPO法人ヒューマンスペース きらきら銀魚

連絡先 事務所 TEL 083-934-3088  
作業所 TEL 083-928-3903

代表者 おおば はるこ  
大庭 晴子



興味を持たれた方は、まず行動してみませんか。ぜひ気軽に来て、見てください。いろいろなところに足を運べば、自分に合う場所が見つかると思いますよ。チャレンジショップもぜひのぞいてくださいね。

「障がいの有無に関係なく、みんなが対等な立場で気軽に集まり活動できる場所を」と平成6年に設立され、現在11年目。障がい者の自立支援や人権擁護、地域の学習ネットワークづくりなどを中心に活動しています。昨年4月から市の委託を受け「心身障害者福祉作業所きらきら銀魚」の運営も始まり、利用者みなさんはパソコン作業や手工芸など、自分の興味のある作業に主体的に取り組んでいます。作品を販売するチャレンジショップは、交流しながら団体のことや障がいのことを知ってもらう良い機会を生む場。これからも活動を通して、人も自分も大切にできる地域社会を求めていきます。



作業所の様子



### 主な活動内容

- ・「心身障害者福祉作業所きらきら銀魚」の運営
- ・「チャレンジショップきらきら銀魚」の開催
- ・山口祇園祭市民総踊り参加（7月）
- ・山口七夕ちょうちんまつり 夜の外出サポート（8月）

3月23日（木）～25日（土）毎月恒例の「チャレンジショップきらきら銀魚」開催！  
手づくり雑貨満載でお待ちしております。  
会場：さぼらんて



「まちぐる」とは、まちで活躍する市民活動グループのことで、やこねっこの造語。みなさんも「まちぐる」のグルになってみませんか？



## かみ びと いえ ほ ほ 紙人の家 歩々

連絡先 代表 TEL 0835-56-0669  
「歩々」TEL 0835-56-1023

代表者 いえもと はつえ  
家本 初枝



徳地八坂地区は、山あいの静かで空気のおいしいところです。徳地に遊びに来られたら、ぜひお立ち寄りください。たくさんのかわいいお人形がお待ちしております。一緒に活動する仲間も募集していますので、月1回の研修会にもぜひご参加ください。

月に2回、たくさんのお客でにぎわう「紙人の家歩々」は、徳地八坂地区で、徳地の特産手すき和紙を使った、季節に合う和紙人形を作り販売しています。約15年前、旧町が開催した生涯学習講座で和紙人形作りを始めたメンバーが、「講座で学んだことを生かして人が集まる場所を作り、地域を活性化したい」と、平成12年10月に店を構えました。作る人形に合わせて白い和紙を染め、着物や髪型も自分で考え手作りしています。「お客さんが、かわいい！と楽しそうに見てくれることがとてもうれしい」とおっしゃいます。「一歩一歩進んで行こう」という思いを表した「歩々」の名前の通り、これからも長く続けていくことが目標です。



### 主な活動内容

- ・「紙人の家 歩々」営業 毎月第1・3土曜日
- ・研修会（月1回、南大門にて）

「紙人の家 歩々」山口市徳地八坂  
3月は4日(土)、18日(土)オープン。  
午前10時～午後4時

♪おんぶのパレード...  
春風の贈りもの  
3月16日(木) 午後1時30分～3時  
うた：アコースティックデュオ  
かすたねっと  
場所：そごう2階(さぼらんて前)  
参加費：お茶代100円  
春風のような心地良い歌声をお楽しみください。

### 市民団体持ち込みイベントなど

3月5日・4月2日(日) 午前10時～午後3時 猫の譲渡会 by よつばの会	3月17日(金) 午後4時～7時 ほっとぴあcafe by ピアカウンセリングサークルゆーとぴあ
3月12日(日) 午前10時～正午 子犬の里親探し by 肉球生活向上委員会 With Wan	3月24日(金) 午後1時30分～ 自発的な公益活動を行う市民団体への 補助金事業説明会 by 市地域生活課

その他、さぼらんてのイベント情報はホームページでもチェック! <http://www.saporant.jp/>



# お知らせ

## 山口市大内文化まちづくり推進事業補助金

本市に脈々と伝わる歴史や文化を生かした市民による主体的なまちづくり活動や事業に対して、補助金を交付します。補助の対象となる事業と補助額は、審査会において決定します。

■対象 市内を活動の本拠とする民間団体および個人

※交付要綱・申請書は、市文化振興課、各出張所、各総合支所総務課および各教育支所生涯学習課に備え付け

■申請 3月3日(金)までに、所定の様式に必要事項を明記の上、郵便、FAX、Eメールでのいずれかで、市文化振興課(☎0833・934・2717 0833・934・2670)

✉ bunka@city.yamaguchi.jp

## 市民活動の公募型事業を募集します

自由で自発的な公益活動を、規約(会則等)を定めて非営利で行う市民団体に、

補助金を交付します。

■補助金額 スタートアップ事業…上限10万円/ステップアップ事業…上限20万円

※説明会を3月24日(金)午後1時30分から「さぼらんで」で開催しますので、ご参加ください(託児有)。

※要領や様式は申請先のほか、各出張所、各公民館に備え付け

■申請 4月17日(月)～27日(木)の間に、所定の様式に必要事項を明記の上、直接、地域生活課(市役所2階☎083・934・2763)または市民活動支援センター「さぼらんで」(道場門前二丁目2-19 ☎0833・901・1166)、各総合支所総務課

## エイジレス・ライフ実践者等の事例募集

「エイジレス・ライフ」とは、高齢者が年齢にとらわれず、自分の責任と能力で自由に生き生きと生活することです。

これを実践している高齢者や、地域で社会参加活動を積極的にしている高齢者グループの活動事例を募集します。応

山口総合支所	〒753・8650	龜山町2-1	0833・9222・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	0833・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	0833・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	0835・52・1112

募事例は選考・決定後、高齢者をはじめとする方々に、生活の参考にしてもらうため紹介します。

■対象 ①過去に培った知識や経験を生かし活躍している、おおむね65歳以上の方②積極的な活動を通じ、社会との関わりを持つ、おおむね65歳以上の方を中心に構成されているグループ(趣味、教育、文化、福祉・保健、自治会等)

※申込用紙は、各窓口に備え付け

■申請 3月24日(金)までに所定の用紙に必要事項を明記の上、市高齢障害課(☎0833・934・2793)、小郡総合支所高齢生活課(☎0833・973・8153)、その他の総合支所健康福祉課▽秋穂(☎0833・984・8023)▽阿知須(☎0836・65・4114)▽徳地(☎0835・52・1121)

## 健康管理教室

### 「高血圧って生活習慣病?」

放っておくと脳卒中や心臓病の危険因子となる高血圧。血圧について正しく理解し、上手にコントロールしましょう。

■日時 3月29日(水)午後1時30分～3時

■場所 市小郡保健福祉センター(小郡下郷609・5)

■内容 田辺 完氏(内科医師)による講演

■対象 市民70人(先着順)

■受講料 無料

■申請 3月24日(金)までに、電話で市小郡保健福祉センター(☎0833・973・8147)

## 自衛隊員(予備自衛官補)の募集

■応募資格 一般公募(自衛隊未経験者で18歳以上34歳未満) / 技能公募(自衛隊未経験者の18歳以上で、保有する技能に応じ53～54歳未満)

■試験期日 4月15日(土)～17日(月)のいずれか1日

■試験科目 筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査

※詳細はお問い合わせください。

■申請 4月7日(金)までに自衛隊山口募集案内所(☎0833・9255・8888)



# 市国民文化祭推進室だより

開催まであと  
**247日**

11月3日(祝・金)～12日(日)にかけて、わが国最大の文化の祭典「国民文化祭」が県内各地で開催されます。現在山口市では、主催11事業の開催に向けて準備を進めています。

僕たちに  
名前をつけてね!

## 【緊急募集!】

先月より登場した山口市の国民文化祭マスコットキャラクターに、「名前はなに?」という問い合わせが殺到!そこで、このマスコットキャラクターの愛称を募集します。気球に乗った男の子・女の子・犬の名前と、〒住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、3月31日(金・必着)までに、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかで、市国民文化祭推進室にお寄せください。応募者の中から抽選で、国民文化祭グッズをプレゼントします。すてきな名前をお待ちしています!

## モーリ・マスク・ダンス 開催決定

「モーリ・マスク・ダンス」は、能をイメージ素材に、絵画、彫刻、音楽、舞台舞踊などあらゆる芸術の要素を取り入れた、毛利臣男氏(空間演出家)による新しいビジュアルパフォーマンスです。「国民文化祭・やまぐち2006」では、ファッションフェスティバルのイベントの一つとして、毛利臣男氏とのコラボレーションによるオリジナル作品を制作・発表するワークショップを行います。

### 「モーリ・マスク・ダンス」 ワークショップ参加者を募集します

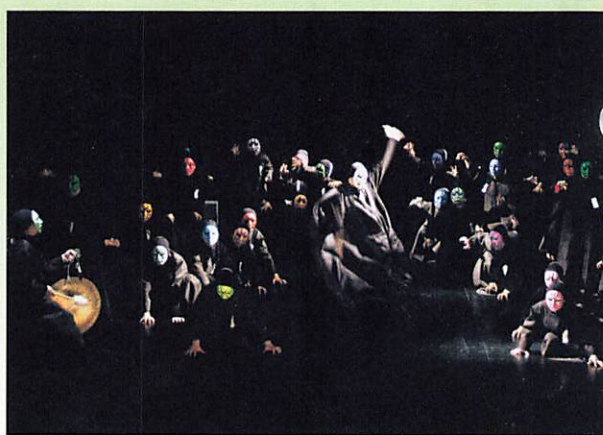
「モーリ・マスク・ダンス」において使用するマスク、衣装、小道具などのデザイン・制作から舞台出演まで、「モーリ・マスク・ダンス」のすべてを体験するワークショップを開催します。11月の公演に向けて、一緒に盛り上げましょう。

**開催期間** 4月～10月まで、月1回程度

**参加資格** 高校生以上の県内在住在勤在学者で、11月10日(金)の舞台公演まで継続的に参加が可能な方(18歳未満の方は保護者の同意が必要です)

**定員** 30～50人程度(応募者多数の場合は書類選考により決定します)

**応募方法** 4月5日(水・必着)までに、所定の申込書に必要事項を明記の上、第21回国民文化祭山口市実行委員会事務局(山口総合支所3階 市国民文化祭推進室内)まで



### 毛利臣男美術監督 公開説明会 —モーリ・マスク・ダンスを語る—

申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

**日時** 4月1日(土) 午後2時～4時

**場所** 山口情報芸術センター (中園町7-7)



(写真提供: 京都造形芸術大学空間演出デザイン学科)

国民文化祭  
これなんだ?

## 国民文化祭を100倍楽しむ豆知識を紹介します!

「文化維新 おひろめ☆たい志」とは?

団体・グループ・個人などが普段の活動の中で「国民文化祭・やまぐち2006」のPRを自発的に行う“文化大使”のことで、国民文化祭への県民総参加を目指して、県実行委員会が認定しています。これまでの国民文化祭では、特定のグループなどによるPR活動が主でしたが、山口での広くPR団体を募る手法は、国民文化祭始まって以来の取り組みとして注目されています。「山口きららバンド」が隊長を務め、現在の登録数は約600件。市内でも、130以上のグループや個人の方が登録されています。



「赤いほり」が目印です

各申込用紙・要項は市役所受付、市国民文化祭推進室またはホームページからどうぞ。

■問い合わせ 市国民文化祭推進室(亀山町2-1 ☎083-934-2892・2904

☎083-934-2670 ✉ kokubun@city.yamaguchi.lg.jp

🌐 <http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/kokubun/>

【携帯電話版ホームページ】

<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/kokubun/m/>

2次元バーコード対応  
携帯電話をお持ち  
の方はこちら



QRコード



# 第18回大原湖さくら ロードレース大会

■ 期日 4月16日(日) ※雨天決行  
 ■ 時間 受付開始：午前9時／開会式：午前10時／スタート：午前10時30分から随時  
 ■ 場所 ふれあいパーク大原湖オートキャンプ場(徳地野谷605)  
 ■ 参加費 1000円  
 ※詳細はお問い合わせください。

部門	対象	距離
■ 部 門	小学校(3年生以下) 男子・女子 小学校(4年生以上) 男子・女子	2キロメートル
	中学生男子・女子 高校生および39歳以下男子・女子 壮年男子・女子(40歳以上) 壮年男子・女子(60歳以上)	3キロメートル
	中学生男子・女子 高校生および39歳以下男子・女子 壮年男子・女子(40歳以上) 壮年男子・女子(60歳以上)	5キロメートル

■ 申 問 3月20日(月)までに、大原湖さくらロードレース大会実行委員会(徳地観光協会内 ☎08835・52・1737)

# 3月1日～7日は 子ども予防接種週間

子どもは、母親からもらった病気に対する抵抗力(免疫)が生後数カ月で失われるため、病気にかかりやすく、かかる

と重くなる場合があります。予防接種は、子どもが免疫を作って病気を予防するのに役立ちます。接種の際は、かかりつけ医によくご相談ください。

○ 予防接種の受付時間は、医療機関により異なります。  
 ○ 予約の必要な医療機関がありますので、事前に電話確認をお願いします。

【麻しん、風しん予防接種は3月までに】  
 予防接種法施行令の一部が改正され、4月1日から麻しん、風しんの予防接種が混合ワクチンとなります。また、接種年齢等が下記の通り変更となります。

区 分	旧	新
ワクチンの種類	麻しん、風しん	麻しん風しん混合ワクチン
接種回数	それぞれ1回	2回
対象年齢	1～7歳半未満	1期：1～2歳未満 2期：小学校就学前の1年間

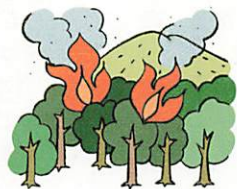
※麻しん風しん混合ワクチンは、麻しん風しんの両方が未接種の方が対象となります。

■ 申 問 市健康増進課(☎0883・9201・2666)

# 3月は山火事予防運動月間 火の用心森の恵みを未来まで

春先は、山すそなどでの草焼きやたばこの不始末による山火事が多く発生します。山火事防止のために、次のことに気をつけましょう。

- ・ たばこの吸い殻やマツチは投げ捨てないこと
- ・ たき火の消火、後始末を完全にすること
- ・ 強風時や乾燥時は、たき火などはしないこと



山焼き等を行う場合、火入れの許可を市林務水産課または各総合支所経済課で受けること

■ 申 問 市林務水産課(☎0883・934・28019)、各総合支所経済課▽小郡(☎0883・973・8158)▽秋穂(☎0883・984・8027)▽阿知須(☎08836・65・4420)▽徳地(☎08835・52・1116)

# 樫野川可動堰の 点検を行います

取水期に備えて、可動堰の作動点検を行います。点検中は増水等の危険がありますので、危険区域内に立ち入らないように注意してください。

堰の名称	所在地	転倒時間	起立時間
淋 洗	小郡柳井田	8:30	12:00
福 良	下矢原	9:00	13:00
矢 原	三和町	9:30	13:30
高 井	上平井	10:00	14:00
今井出	宮野上	10:30	14:30
一の井出	宮野上	11:00	15:00

※昨年と時間が変わっています。

■ 実施日 3月16日(木)  
 ■ 申 問 県山国土木建築事務所(☎0883・1040)

922・2797

# 枕流亭工事について

幕末に、西郷隆盛、木戸孝允らが薩長同盟の密議を行ったと伝えられる「枕流亭(香山町)」は、現在、補強工事を行っているため、3月31日(金)まで見学できません。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。



■ 申 問 市文化財保護課(☎0883・9200・4111)

# 中央図書館 休館のお知らせ

中央図書館では、図書館を利用される方に、迅速で確実な資料提供を行うため、次の日程で資料の点検と整理を行います。

この期間は、特別整理期間として図書館は休館とし、予約本の配送も休止します。また、蔵書検索は3月6日(月)の図書館閉館後から15日(水)まで停止しますので、ホームページや電話による貸し出しの延長などができなくなります。ご注意ください。

なお、移動図書館「ぶつくん」はこの期間中も運行します。

■ 期間 3月8日(水)～15日(水)  
 ■ 申 問 中央図書館(☎0883・9001・1040)



## わくわくどうぶつ村 コンサート

日時 3月27日(月)  
0～6歳児：午前10時～10時30分、4歳児～小学生：午前11時～11時45分



場所 市小郡ふれあいセンター(小郡下郷1440-1)

内容 子育て支援グループによる歌、ピアノなどによる親子コンサート

定員 親子各30組(先着順)

参加費 1組につき300円

申込 3月13日(月)～22日(水)の間に、電話で、市小郡保健福祉センター(☎0833-973-8147)

## 第5回 秋穂図書室まつり

日時 3月26日(日) 午前11時～午後4時

場所 市秋穂歴史民俗資料館(秋穂東6570)

内容 秋の影絵グループ「べっぴんちゃん」の影絵上演、フリーマーケット、絵本の読み聞かせ、ブックリサイクル、昔の遊びコーナー ほか

【古本の受付】ブックリサイクル(不要本の譲渡会)用の本を受け付けています。ご協力いただける方は、水曜日、土曜日または日曜日に、中央公民館図書室までご持参ください。搬入が困難な方はご連絡ください。

## 山口市 菜香亭



天花一丁目2-7 ☎083-934-3312

### ◆ケータリングの新規業者募集

昨年度からスタートしたケータリングサービス(お弁当・料理の仕出し等)は、利用者の方からも「かつての料亭の雰囲気を楽しめる」と好評をいただいています。4月から、このサービスを行う業者を追加募集します。

◇応募資格 市内に本店を置く個人または企業

◇申し込み・問い合わせ 3月15日(水)～20日(月)の午前9時～午後5時の間に、直接または電話で市菜香亭(火曜日休館)

※募集要項等は、市菜香亭で配布しています。

### ◆ミュージアム・ショップ販売品の募集

市菜香亭へ来館される方に、山口市の歴史や文化などをPRする市菜香亭にふさわしい物産・特産品等を募集します。

◇応募資格 市内に本店を置く個人または企業

◇応募先・問い合わせ 午前9時～午後5時の間に直接または電話で市菜香亭(火曜日休館)

■いずれも

詳細については、お問い合わせください。

問 秋穂公民館(☎0833-984-1322)

## 犬のしつけ方教室

犬の飼い主が正しいしつけ方を学び、人と動物の共存する豊かな環境をつくることを目的に開催します。ぜひご家族でご参加ください。



日時 3月19日(日) 午前10時～正午

※小雨決行 大雨の場合順延

場所 平川河川公園

内容 訓練士によるしつけ方実習など

定員 20組程度(応募者多数時は抽選)

参加費 無料

申込 3月15日(水)までに、電話で市環境保全課(☎0833-934-2776)

## 司法書士サラ金・クレジット 無料電話相談会

消費者金融・信販会社・銀行など、月々の返済でお困りの方に、具体的な問題解決に向けた債務整理手続きの紹介などのアドバイスをします。

日時 3月4日(土) 午前10時～午後4時

電話番号 ☎0120-0003-821

問 山口県青年司法書士協議会 川戸さん(☎08334-27-2464)

## 英会話講座に 参加しませんか

①市勤労青少年ホーム教養講座

「国際交流英会話教室」

外国人の講師を迎えて、楽しく日常英会話を学びましょう。これから始める方も、お気軽にご参加ください。

日時 4～9月までの毎週水曜日(5月3日は休講) 入門編：午後7時～8時、応用編：午後8時～9時

対象 原則として、働いている30歳未満の独身の市民各10人(先着順)

受講料 7000円(6カ月分)

※利用者登録料、傷害保険料は別途

②市小郡ふれあいセンター

「楽しい英会話」講座

英語の歌を歌っての発音矯正、ペアでの会話練習、英語での周辺観光案内の練習など、楽しい内容の英会話教室です。

日時 4～7月の毎月第1・第2・第3月曜日、午後7時15分～8時45分

講師 山根和明氏(山口大学助教授)

定員 22人(先着順)

受講料 無料(ただし、月ごとにティーブ代200円実費)

◆いずれも

場所 市小郡ふれあいセンター(小郡下郷1440-1)

申込 ①の講座については、3月22日(水)までに、②の講座については、3月31日(金)までに、電話で市小郡ふれあいセンター(☎0833-973-0003)





## 山口市消防音楽隊 20周年記念演奏会

山口市消防音楽隊の発足20周年を記念し、演奏会を開催します。幅広い年齢層の方に楽しんでいただける曲目を演奏します。「はしご車搭乗体験」や「防火もちまき」も行います。ぜひご家族でお越しください。



- 日時 3月12日(日) 午後1時30分～(午後1時開場)
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 賛助出演 湯田幼稚園幼年消防クラブ
- 曲目 「涙そうそう」「軽騎兵」  
アニメメドレー、民謡メドレー ほか
- 入場料 無料
- 問い合わせ 市消防本部総務課(☎083-932-2600)

## 「緑の募金」にご協力を

3月1日～4月30日は、「春期県土緑化推進運動期間」です。



森林など身近な緑は、きれいな空気と水を供給し、心に安らぎと潤いをもたらすなど、かけがえのない恵みを通じて私たちの生活を支えています。「緑の募金」は、緑の果たしている重要性を広く知っていただくとともに、一人ひとりが緑に親しみ、健全で豊かな心を育む環境づくりを進め、快適で住み良い緑豊かな郷土づくりに寄与することを目的としています。

市林務水産課(☎0833-9334・2819)または各総合支所経済課▽

## 献血にご協力ください

秋穂地域での200・400ミリリットルの全血献血に、ご協力ください。

日時・場所 3月7日(火) 午前9時～10時：秋穂総合支所／午前11時～正午：JA山口中央秋穂支所／午後1時30分～4時30分：シヨッピングセンタートーケ

市秋穂保健センター(☎0833-984・8031)

小郡(☎0833-973-8158)  
▽秋穂(☎0833-984-8027)  
▽阿知須(☎0836-65-4420)  
▽徳地(☎0835-52-1116)

## ご覧ください 山口市の広報番組 3月の放送予定です



3コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

### 山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

曜日	3/1(水)～15(水) ①	3/16(木)～31(金) ②
月・水 金・日	7:35 ※12:25 18:05 ※22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	※7:55 12:05 ※18:25 21:50	

※「infoやまぐち」「ごっぼうええのお～」のみの放送(20分)

「このまちに愛たい」(20分)

①「『ゆにーく』的このまちに愛たい「平成のミニ雪舟が魅ているまち」」

②「『公民館のおもしろ企画』大集合！」

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

「ごっぼう ええのお～」(10分)

市内のいいモノ、ヒト、トコロなどを「ごっぼう」楽しくご紹介します。



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

### 山口朝日放送(YAB)

毎週水曜日午後1時55分から4分間放送

1日 健康シリーズ「玄米ダンベル」

8日 「ふるさと歴史散歩 阿知須」

15日 「山口の味覚 ういろう」

22日 「ふるさと歴史散歩 秋穂」

29日 「ご存知ですか? さくらの名所」

私たちのまち



主に市政および市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

### テレビ山口(TYS)

毎週日曜日午前11時40分から4分間放送

5・12日 「ご存じですか? AED」

19・26日 「ご利用ください 電子申請」

### ラジオ番組 Radio Program



### シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜日の午前9時26分から4分間放送

### やまぐちマイタウン

山口放送(KRY) 毎週木曜日の午後1時40分から5分間放送





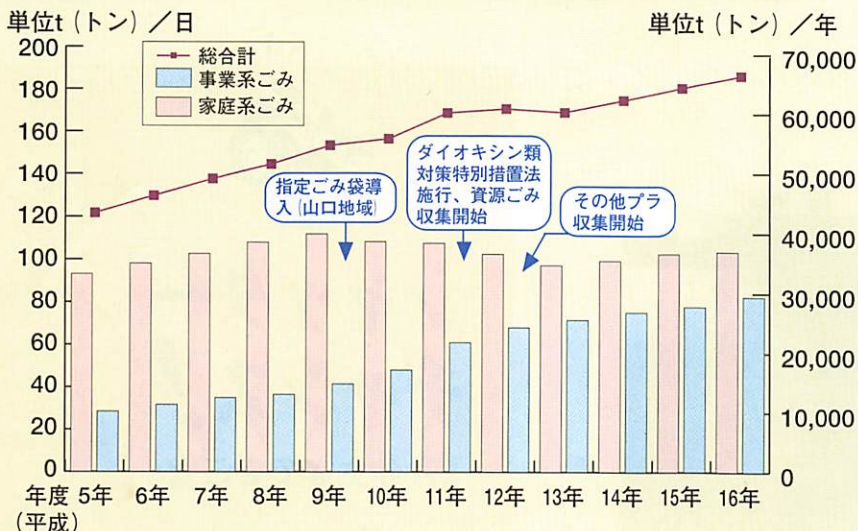
## 可燃ごみ処理の現状と課題 について考えてみませんか

近年、可燃ごみの排出量が増え続けています。ごみの問題は、私たちの生活に密接したとても大切な問題です。少し立ち止まって、この問題について考えてみましょう。

■問い合わせ 市環境施設課 (☎083-924-1667)  
市環境保全課 (☎083-934-2777)



【図1】年度別可燃ごみ搬入量



市では、大内御堀の市清掃工場で可燃ごみを焼却処理しています。  
この市清掃工場には、山口・小郡・秋穂の各地域と処理を委託された阿東町の可燃ごみが搬入され、平成16年度には、6万6396トン(1日あたり182トン)を処理しました。  
この可燃ごみの量は毎年約20000トンも増加し続けており、過去10年間では約1.5倍に増加しています【図1】。

増え続ける可燃ごみ  
毎年2千トンも増加

今後と同様の割合で増加すると、全ての可燃ごみの焼却が困難となり、焼却炉の増設が必要となります。焼却炉の増設には30〜40億円もの多額の費用が掛かり、その費用はみなさんからの税金で賄われることとなります。

### 急増する「事業系可燃ごみ」

ごみを大別すると、一般家庭から排出される「家庭系ごみ」と、事業所から排出される「事業系ごみ」に区分されます。それぞれの増加傾向を見ると、家庭系ごみでは、指定ごみ袋の導入や資源ごみの分別収集などの減量化対策により、ほぼ横ばいの状況にあります。

一方、事業系ごみでは、ダイオキシン対策として小型焼却炉の使用が中止されたことなどにより、平成11年度前後に急増しました。

その後も事業系ごみは増加傾向が続いており、可燃ごみ増加の主な要因となっています。

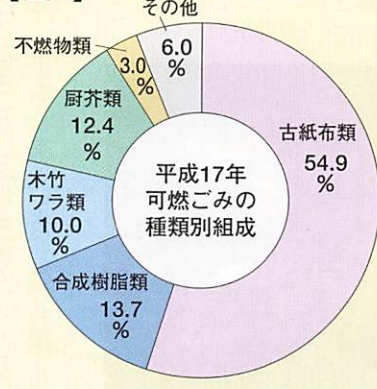
### 古紙布類の4分の3は焼却

また、市清掃工場に搬入された可燃ごみの種類を分析すると、【図2】のように、古紙布類が50パーセント以上を占めています。これは、事業系ごみを含めて1日あたり約70トンの<sup>(※1)</sup>古紙布類が排出されていることとなります。

これに対し、古紙布類の資源化量は、16年度では年間8114トン、1日あたりでは約22トンなので、発生した古紙布

類1日92トンの4分の3は、ごみとして焼却されていることとなります。この焼却処分される古紙布類の半分を再資源化できれば、1年間で約1万30000トンの可燃ごみの減量が可能になります。  
<sup>(※1)</sup>古紙布類は排出時点の重さ(乾いた状態)に換算しています。

【図2】



### 可燃ごみの減量化 資源化のために

このような状況から、まず急増する事業系可燃ごみの減量化に取り組む必要があります。市では、事業系可燃ごみの資源化による効果的なごみの減量化を促進するため、事業系可燃ごみ搬入許可制度の導入を進めています。

また、家庭系ごみについても、なお一層資源化に取り組む、紙類などの分別回収を進める必要があります。

今、直面しているごみの増加という問題は、元を正せば私たちの日常生活や経済活動に基づくものであり、その解決には足元からの対応が必要です。みなさんのご理解・ご協力をお願いします。



## 僕らの元気で鬼退治

市立黒潟保育園（秋穂）で、節分の豆まきが行われました。カーテンを閉めきって真っ暗にした部屋の中に、職員が扮した赤鬼が登場。怖がる園児もいましたが、保育士や園長先生の助けを受けて、「鬼は外、福は内」と元気な掛け声とともに鬼に向かって一斉に豆を投げました。その元気の良さに鬼も降参！最後は、改心した鬼と仲良しになりました。（2月3日）



## のぞいてみたいな カモたちの暮らし

県立きらら浜自然観察公園では、毎月「バードウォッチング入門」が開催されています。この日は、この季節に渡ってくる多くの冬鳥の中でも、もうすぐ北の繁殖地に帰るカモたちの生活を観察しました。40人余りの参加者らは、レンジャーの案内のもと熱心に双眼鏡をのぞき込み、カモたちの素早い動きに歓声を上げていました。（2月5日）

## 伝統の「火よけ獅子舞」で 防火祈願

旧暦の1月1日にあたるこの日、火よけの祈願として約200年前から徳地柚木地区に伝わる「火よけ獅子舞」が行われました。当日は、秋葉神社で舞が奉納された後、地区内の家庭などを回り、防火を祈願しました。特に今年は、柚野木小学校でも獅子舞が披露され、子どもたちは興味深げに見入っていました。（2月8日）




シャッター  
チャンス!  
2月の主なできごと

## 一人ひとりの「山頭火」

全国に多くのファンを持つ、小郡地域ゆかりの漂泊の俳人 種田山頭火。市小郡文化資料館では、毎年小・中学生を対象に「山頭火の句 毛筆展」を開催しています。今回も5つの課題句に200点近い応募があり、のびのびとした筆づかいの作品がすらりと並びました。山頭火が喜ぶような、自由で、楽しい雰囲気会場を包みました。（2月10日～26日）







維新公園陸上競技場で「山口市民ロードレース大会」が開催され、小学1年生から66歳までの市民612人が参加しました。当日は時折小雨の降るあいにくの空模様でしたが、参加者たちは沿道からの声援を受けて、1〜10キロメートルの各コースを元気に走り抜きました。(2月11日)

## 寒さなんかには負けないぞ



## 山口国体での活躍を期待します

スポーツ競技において、特に優秀な成績を収めた市内の選手を市長・市体育協会長が表彰する「平成17年度山口市スポーツ優秀選手表彰式・山口市体育協会奨励賞表彰式」が、市役所において開催されました。全国大会等で活躍した期待の選手たちに対し、市長は「常に自分に厳しくチャレンジする不屈の精神をたたえます。平成23年に県内で開催される国民体育大会において、大きな原動力となってください」と激励しました。(2月15日)



## わーっと大声、何ポイント？

市徳地山村開発センターをスタート・ゴールに、「2006年いきいき健康増進新春ウォークラリー」が開催され、5歳から80歳まで、29組129人が参加しました。参加者らはゴールまでの道筋のヒントが書かれた地図を手に、仲間と協力し合い、楽しみながら堀地区周辺を散策しました。コースの途中には、いくつかのゲームやクイズが設けられており、写真はその一つ、佐波川河川敷での「大声計測」。声の大きさによりポイントが加算されるとあって、みなさん元気に、おなかの底から「わーっ」と叫んでいました。(2月11日)

## チーム丸 全国で快挙

1月に東京で行われた「第15回全日本少年フットサル大会」において3位の好成績を収めた山口サッカースクールのチーム一同が市長を訪問し、結果を報告しました。準決勝では、今回優勝のチームに惜敗し、決勝進出は果たせませんでした。優秀選手賞を2選手が受賞するなど、全国の大舞台での健闘が光りました。チームの主体となった6年生たちは、「来年は全国制覇を」と後輩たちにエールを贈りました。(2月8日)





# イベントカレンダー 3.4月

※電話番号は問い合わせ先です。開催場所・時間など詳細はお尋ねください。

	<p><b>中原中也記念館企画展</b> 「嘉村磯多」(～16日) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)</p> <p><b>中原中也記念館常設展</b> 「詩人を育んだ風土・山口」 (～平成19年2月12日) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)</p>	<p><b>10</b> (金) <b>クリスティアン・ツイーグラ</b> 「TURNED」 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p> <p><b>11</b> (土) <b>市菜香亭 探訪研修会</b> 「大内文化と菜香亭界隈」 市菜香亭 (☎083-934-3312)</p> <p><b>12</b> (日) <b>日本語を学ぶ外国人と行く</b> ふれあいバスツアー 市国際交流室 (☎083-934-2725)</p>	<p><b>21</b> (火・祝) <b>歴史街道ウォーク</b> 秋穂公民館 (☎083-984-2132)</p> <p><b>23</b> (木) <b>スターダストレビュー</b> コンサート 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p> <p><b>24</b> (金) <b>コミュニティシネマ山口</b> 「花様年華」(～26日) 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p> <p><b>25</b> (土) <b>ドイツ座演劇公演</b> 「エミーリア・ガロッティ」 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p>
3	<p><b>1</b> (水) <b>演劇公演「夫婦犯罪」</b> 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p> <p><b>4</b> (土) <b>市菜香亭第4回美味しんぼの会</b> 「桃の宴」 市菜香亭 (☎083-934-3312)</p> <p><b>ガエタノ・ナジツロ</b> <b>バロックチェロ・リサイタル</b> 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p> <p><b>山口ショートムービー</b> <b>コレクション(～5日)</b> 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p>	<p><b>15</b> (水) <b>河村純一郎 油彩画展(～19日)</b> C・S赤れんが (☎083-928-6666)</p> <p><b>19</b> (日) <b>おごおりフリーマーケット</b> おごおりフリーマーケット事務局 (☎083-972-2239)</p> <p><b>21</b> (火・祝) <b>Co.山田うんダンス公演</b> 「W.i.f.e.」「IN SIDE OUT」 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p>	<p><b>道の駅「きららあじす」</b> <b>1周年記念イベント(～26日)</b> 道の駅「きららあじす」(☎0836-66-1001)</p> <p><b>菜の花まつり(～26日)</b> 重源の郷 (☎0835-52-1250)</p> <p><b>26</b> (日) <b>歴史の森で森林セラピー</b> <b>滑峡ウォーキング</b> 市徳地総合支所経済課 (☎0835-52-1117)</p>
5	<p><b>生涯学習フェスティバル</b> (日) 秋穂公民館 (☎083-984-2132)</p> <p><b>7</b> (火) <b>横浜ベイスターズVS</b> <b>読売ジャイアンツIN山口</b> 市スポーツの森 (☎083-928-1120)</p> <p><b>8</b> (水) <b>sound tectonics #6</b> <b>"signal to noise"</b> 山口市文化振興財団 (☎083-901-2222)</p> <p><b>9</b> (火) <b>市菜香亭市民ギャラリー</b> <b>百人一首と遊ぶ(～12日)</b> 市菜香亭 (☎083-934-3312)</p>	<p><b>15</b> (水) <b>河村純一郎 油彩画展(～19日)</b> C・S赤れんが (☎083-928-6666)</p> <p><b>19</b> (日) <b>おごおりフリーマーケット</b> おごおりフリーマーケット事務局 (☎083-972-2239)</p> <p><b>21</b> (火・祝) <b>春のおとどい山</b> <b>わいわいウォーキング</b> 市保健センター(☎083-921-2666)</p>	<p><b>第5回図書館まつり</b> 秋穂公民館 (☎083-984-2132)</p> <p><b>4</b> <b>1</b> (土) <b>桜まつり(～2日)</b> 重源の郷 (☎0835-52-1250)</p> <p><b>2</b> (日) <b>第3回オゴオリザクラまつり</b> 市人権推進課 (☎083-934-2767)</p>

**市政あれこれ**



山口市長 渡辺純忠

山口市の平成18年度予算案を発表しました。この予算案は私が市長に就任後初めての、また合併後初めての通年予算となるものです。市長に就任して三カ月余りが経過し、市民の皆様から「移動市長室」をはじめ様々な機会において、将来のまちづくりに対する大きな期待感などを拝聴し、少しでも速やかに市民のみなさまが肌に触れ、実感できる施策展開を行う必要性を強く感じています。

そこで、予算案は「誇りのもてる 伸びゆく美しい県都山口の創造」を基本理念として、県勢をリードする県央30万中核都市の実現を

目指し、各地域の持ち味を生かしながら「ここに住んで良かった。これからも住み続けたい」と思えるまちづくりへの具体的な施策を盛り込んだものとなりました。

財政的には厳しいものがありますが、歳出規模を拡大することなく、私のまちづくりの基本理念をふまえた、躍動感のある「戦略的な施策展開型予算」であり、一方では「実感できる着実な取り組み型予算」であると考えています。予算案については、市のホームページでもご覧いただけます。